

検査と技術 第3巻 総目次 (1975年1月～1976年3月)

本誌は暦年単位で巻数を数えますが、内容的には4月～3月をサイクルとして編集しておりますので、読者の便宜のため各巻の総目次は翌年3月までを含めて作成いたします。()内の数字は巻-号を示します。

マクロとミクロ

男性性器	佐々木憲一 (3-1)	6
女性性器	佐々木憲一 (3-2)	6
胆嚢, 胆管	佐々木憲一 (3-3)	6

病気のはなし

男性性器の病気	三木 誠 (3-1)	16
女性性器の病気	鈴木 秋悦 (3-2)	16
胆嚢, 胆管の病気	亀田 治男 (3-3)	16
白血病	小沼宗心, 他 (3-4)	10
慢性腎炎, 尿毒症	折田義正, 他 (3-5)	6
シモンズ病	屋形 稔 (3-6)	6
肝硬変	鈴木 宏 (3-9)	6
心筋硬塞	加納達二, 他 (3-10)	6
骨髄腫	戸川 敦, 他 (3-11)	6
痛風と高尿酸血症	御巫清允, 他 (3-12)	6
肝癌	遠藤 康夫 (4-1)	6
劇症肝炎	北見啓之, 他 (4-2)	6
腸チフス	加藤 貞治 (4-3)	6

病人と病気と病院

老人の社会福祉	甲賀 春一 (3-1)	12
医療保険	森田 好則 (3-2)	12
日本の医療	砂原 茂一 (3-3)	12
法医学と検査	内藤 道興 (3-4)	17
病院における週休2日制	橋本寿三男 (3-5)	13
臨床検査とその過誤をめぐって	佐藤 乙一 (3-6)	13
検査センターの使命	岡本 一也 (3-9)	13
検査室と検査件数	梅垣 健三 (3-10)	13
人間ドック	橘 敏也 (3-11)	12
病院の中の専門家	石原 信吾 (3-12)	13
環境汚染と健康	長崎 護 (4-1)	11
病院情報システム	河村 徹郎 (4-2)	13
医療費の負担	水野 肇 (4-3)	13

基礎から応用へ

記録装置	三上 智久 (3-1)	20
熱の授受と伝播	三上 智久 (3-2)	20
生体と電極	三上 智久 (3-3)	20

相転移・1	戸川 達男 (3-4)	21
相転移・2	戸川 達男 (3-5)	17
湿度	戸川 達男 (3-6)	17
温度計の応答	戸川 達男 (3-9)	17
熱流	戸川 達男 (3-10)	17
熱輻射	戸川 達男 (3-11)	17
光源・1	戸川 達男 (3-12)	17
光源・2	戸川 達男 (4-1)	17
レーザー	戸川 達男 (4-2)	17
光の検出器	戸川 達男 (4-3)	17
ヒトの生物学・2	佐藤やす子 (3-1)	24
ヒトの生物学・3	佐藤やす子 (3-2)	24
ヒトの生物学・4	佐藤やす子 (3-3)	24
種と共生	大家 裕 (3-4)	25
寄生現象・1	大家 裕 (3-5)	21
寄生現象・2	大家 裕 (3-6)	21
寄生適応・1	大家 裕 (3-9)	21
寄生適応・2	大家 裕 (3-10)	21
寄生適応・3	大家 裕 (3-11)	21
寄生の起源	大家 裕 (3-12)	21
体内移行	大家 裕 (4-1)	21
生態系と寄生現象	大家 裕 (4-2)	21
コレステロールの非水系呈色反応	坂岸 良克 (3-1)	28
血清酵素の Rate assay	坂岸 良克 (3-2)	28
サイクリック AMP とその定量	坂岸 良克 (3-3)	28
酵素の分布とその活性度の変化	降矢 震 (3-4)	29
酵素の分類と酵素タンパクの構造	降矢 震, 他 (3-5)	25
発色基質の種類と特性	降矢 震, 他 (3-6)	25
酵素基質特異性	降矢 震, 他 (3-9)	25
酵素活性度測定法の種類	降矢 熒, 他 (3-10)	25
基質濃度と活性度	降矢 熒, 他 (3-11)	25
酵素作用の阻害	降矢 熒, 他 (3-12)	25
極大速度, K_m , K_I の実測	降矢 震, 他 (4-1)	25

酵素の連続反応	降矢 震, 他 (4-2)	25
酵素と温度, 酸度	降矢 震 (4-3)	21
統計学的思考・1	土肥 一郎 (3-4)	33
統計学的思考・2	土肥 一郎 (3-5)	29
統計学的思考・3	土肥 一郎 (3-6)	29
統計学的思考・4	土肥 一郎 (3-9)	29
統計学的思考・5	土肥 一郎 (3-10)	29
統計学的思考・6	土肥 一郎 (3-11)	29
統計学的思考・7	土肥 一郎 (3-12)	29
統計学的思考・8	土肥 一郎 (4-1)	29
統計学的思考・9	土肥 一郎 (4-2)	29
統計学的思考・10	土肥 一郎 (4-3)	25

知っておきたい検査機器

自動化学分析装置 (フローシステム)	古川 一郎 (3-4)	35
自動化学分析装置 (ディスクリット方式)	太田 拔徳 (3-5)	31
自動血球計数装置	菅沼 清, 他 (3-6)	31
心電計	平塚 玲子 (3-9)	31
脳波計	石田 哲浩 (3-10)	31
スパイロメーター	菅沼 源二 (3-11)	31
電気泳動装置	大島寿美子 (3-12)	31
分光光度計	中山 年正 (4-1)	31
オートクレーブ	大塚正和, 他 (4-2)	31
バイブロミキサー	水野 映二 (4-3)	27

最近の検査技術

ガスクロマト・マススペクトロメーター	諸貫 吉雄 (3-1)	33
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> 及びその類縁菌の 同定	戴内 英子 (3-2)	33
生体反応解析に役立つオートラジオグラフィー	重松 照世 (3-3)	33
腸内細菌科の簡易同定法	小栗 豊子 (3-4)	37
SMAC とその分析機構の特徴	長田 和巳 (3-5)	33
HB 抗原抗体の臨床検査的意味	江川美沙子, 他 (3-6)	33
走査電子顕微鏡	小川 哲平 (3-9)	33
心エコー図 (UCG)	仁村 泰治 (3-10)	33
腸内細菌の分類と同定	坂崎 利一 (3-11)	33
高速液体クロマトグラフィー	小沢 恭一 (3-12)	33
染色体検査法	井上信男, 他 (4-1)	34
薬剤中毒の検査法	狐塚 寛 (4-2)	33
Stat/Ion システムによる電解質の定量	五味 邦英 (4-3)	30

ひとこと

単体から複合体へ	永井 諄爾 (3-1)	10
臨床検査の基本	木島 滋二 (3-2)	10
愛と忍耐と宗教	金子 仁 (3-3)	10
二三の希望	阿部 正和 (3-4)	44
思いつくままに	福士 逸壽 (3-6)	38
若い今こそ	丹羽 正治 (3-9)	38
道を尋ねる	井川 幸雄 (3-10)	42
病院における検査技師の役割	斎藤 正行 (3-11)	40
日ごろ考えていること	尾山 静夫 (3-12)	40
より良き明日を期待して	土屋 俊夫 (4-1)	42
人間にとっての機械	仁木偉瑛夫 (4-2)	40

検査の昔ばなし

中央検査室以前	緒方 富雄 (3-4)	46
化学検査のことなど	藤井 暢三 (3-5)	40
小川増地のできるまで	小川 辰次 (3-6)	40
教師と至宝に恵まれた話	藤野恒三郎 (3-9)	40
高田反応の思い出	高田 蒔 (3-10)	44
臨床検査今昔物語	桂 重鴻 (3-11)	42
阪大中検発足当時の思い出	吉田 常雄 (3-12)	42
心電計の今昔	清水 三郎 (4-1)	44
血糖測定	柴田 進 (4-2)	42
細胞診, 組織診の思い出	石川 正臣 (4-3)	38

マスターしよう基本操作

動物の採血法	鈴木 潔 (3-1)	41
尿沈渣標本の作り方	林 康之 (3-2)	41
ガラスのテクニック	平野 光康 (3-3)	41
水銀の取り扱い	松本 佑也 (3-4)	49
ガラス器具の洗浄	前畑英介, 他 (3-5)	49
精製水の作り方	林 長蔵 (3-6)	49
滴定のコツ	坂岸 良克 (3-9)	45
セルブロック (cell block) 法	福島範子, 他 (3-10)	49
目盛りの読み方	北村 元仕 (3-11)	49
寄生虫卵検査のための塗抹標本の作り方	鈴木 了司 (3-12)	49
負荷心電図	伊藤 朗, 他 (4-1)	49
写真による手術材料切り出しの記録	高木スミ子 (4-2)	45
塗抹標本の作り方——細菌検査と細胞診の違い	小栗豊子, 他 (4-3)	41

学園だより

熊本大学医学部附属臨床検査技師学校	(3-1)	46
東洋公衆衛生学院臨床検査技師養成科	(3-2)	46
麻布公衆衛生短期大学衛生技術科	(3-3)	46

名古屋大学医学部附属臨床検査技師学校…	(3- 4) 54
兵庫職業訓練校臨床検査科……………	(3- 5) 54
岡山大学医学部附属臨床検査技師学校……	(3- 6) 54

クローズアップ

佐竹幸子 (3-1) 8, 内田容子(3-2) 8, 本永秀夫(3-3) 8, 浅井正樹(3-4) 56, 丸谷和子(3-5) 56, 川並 恢 (3-6) 56

技術講座

生 化 学

界面活性剤の効用……………野本 昭三 (3- 1) 60
光度計とセルについて……………野本 昭三 (3- 2) 60
臨床化学検査の準備の進め方あれこれ ……………野本 昭三 (3- 3) 60
血糖定量法……………内田 壺夫 (3- 4) 58
総タンパク質……………正路喜代美 (3- 5) 58
GOT, GPT……………堀田 勝弘 (3- 6) 58
Na, K, Cl ……………池田 清子 (3- 9) 49
尿素窒素……………片山 善章 (3-10) 55
クレアチニン……………正路喜代美 (3-11) 53
総コレステロール……………久城英人, 他 (3-12) 53
リポタンパク質……………溝口香代子 (4- 1) 52
アミラーゼ……………内田 壺夫 (4- 2) 50
Ca, P, Mg ……………池田 清子 (4- 3) 45

血 液

好中球アルカリホスファターゼ染色 ……………秋山 淑子 (3- 1) 62
鉄染色……………大竹 順子 (3- 2) 62
PAS 染色……………秋山 淑子 (3- 3) 62
血球観察上の知識・1……………亀井喜恵子 (3- 4) 65
血球観察上の知識・2……………亀井喜恵子 (3- 5) 63
血球算定法及び誤差の要因……………亀井喜恵子 (3- 9) 56
骨髓像検査……………亀井喜恵子 (3-10) 61
プロトンビン時間……………馬場百合子 (3-11) 58
部分トロンボプラスチン時間……………馬場百合子 (3-12) 58
血小板粘着能……………馬場百合子 (4- 2) 56
血小板凝集能……………馬場百合子 (4- 3) 52

血 清

赤血球凝集反応……………堀越 晃 (3- 1) 64
間接(受身)凝集反応……………堀越 晃 (3- 2) 64
抗ストレプトリジンO (ASO) 価測定 ……………堀越 晃 (3- 3) 64
CRP ……………上尾 八郎 (3- 4) 70
寒冷凝集反応……………上尾 八郎 (3- 6) 66
ポール・バンネル反応……………上尾 八郎 (3- 9) 62
ワーラー・ローズ反応……………上尾 八郎 (3-11) 61

ASO 価測定……………上尾 八郎 (4- 1) 58
梅毒補体結合反応(緒方法)・1 ……………上尾 八郎 (4- 2) 60
梅毒補体結合反応(緒方法)・2 ……………上尾 八郎 (4- 3) 55

細 菌

咽頭粘液の検査法……………小栗 豊子 (3- 1) 66
血液の培養検査……………小栗 豊子 (3- 2) 66
髄液の培養検査……………小栗 豊子 (3- 3) 66
マイコプラズマ検査……………富山 哲雄 (3- 5) 69
ウイルス血清検査……………富山 哲雄 (3- 6) 70
真菌検査法……………上村高明, 他 (3-10) 67
抗酸菌検査法・1……………平峰 繁 (3-11) 66
抗酸菌検査法・2……………平峰 繁 (3-12) 61
<i>Yersinia</i> の検査法……………今井トシエ (4- 1) 63
ファージ型別(phage-typing) ……………潮田 弘 (4- 2) 64

病 理

検体の処理法・10 組織化学(3) ……………鈴木 裕 (3- 1) 68
検体の処理法・11 造血臓器……………河又 国士 (3- 2) 68
検体の処理法・12 心臓・血管 ……………深沢 哲雄 (3- 3) 68
細胞診検体の取り扱い・1 婦人性器 ……………平田 守男 (3- 5) 72
細胞診検体の取り扱い・2 呼吸器 ……………南雲サチ子 (3- 6) 73
細胞診検体の取り扱い・3 消化器 ……………渡辺 庸一 (3- 9) 66
細胞診検体の取り扱い・4 液状検体 ……………浦部幹雄, 他 (3-10) 71
細胞診検体の取り扱い・5 乳腺 ……………江尻 文子 (3-11) 69
細胞診検体の取り扱い・6 神経系 ……………国実 久秋 (4- 1) 67
細胞診検体の取り扱い・7 穿刺標本 ……………黒木須雅子 (4- 2) 68
細胞診検体の取り扱い・8 術中標本 ……………市場 正敏 (4- 3) 61

生 理

シグナルとノイズ・10~19 ……………石山陽事, 村崎義紀, 根岸 勇, 近藤美佐子 10(3-1) 57, 11(3-2) 57, 12(3-3) 57, 13(3-4) 74, 14(3-6) 76, 15(3-9) 69, 16(3-10) 74, 17(3-11) 72, 18(3-12) 66, 19(4-2) 71

一 般

尿比重の屈折計による測定……平沢 政人 (3- 1) 72
尿沈渣鏡検成績の再現性……河喜多龍祥 (3- 2) 72
一般検査の特徴、範囲について ……………林 康之 (3- 3) 72
検体の取り扱い方……………田中 和雄 (3- 4) 77
寄生虫卵の検査法……………鈴木 黎児 (3- 5) 75
薬剤の尿検査成績に及ぼす影響 ……………大竹 順子 (3- 9) 71
尿ビリルビン検査法……………田中 和雄 (3-10) 76
ベンス・ジョーンズ・タンパク…大竹 順子 (3-11) 75
尿試験紙の使い方……………河喜多龍祥 (3-12) 68
髄液検査……………田中 和雄 (4- 1) 71
尿検査成績のチェックの仕方…大竹 順子 (4- 2) 74
尿検査の精度管理……………平沢 政人 (4- 3) 65

おかしな検査データ

誤って同定されやすい腸球菌…小栗 豊子 (3- 1) 49
血清ビリルビン値について……小林一二美 (3- 2) 49
塗抹陽性培養陰性……………小栗 豊子 (3- 3) 49
マイナスの GPT 活性値…………北村 元仕 (3- 5) 44
EDTA 血漿による化学検査データ ……………正路喜代美 (3- 6) 46
血液ガス測定における pH の変動 ……………池田清子, 他 (3- 9) 16
アルカプトン尿の陽性、陰性…富田 仁 (3-10) 41
自動血球計数器による赤血球数の異常低値 ……………吉田 凱宣 (3-11) 39
健康人における血清 FFA の高値 ……………植田 寛 (3-12) 45
GOT, GPT のデータ変動……池田 清子 (4- 1) 15
尿素窒素測定における 2 つの管理血清の 測定値の食い違い……………正路喜代美 (4- 2) 49

実 習 日 誌

初心忘るべからず……………池本 正生 (3- 2) 32
3 か月の間に……………桜田なおみ (3- 3) 32
“縁の下の力持ち”を実感して ……………今村 智代 (3- 5) 46
基礎を学んだうえで……………福元 幸子 (3- 6) 48
積極性と心のふれあいを大切に ……………糸屋ツネ子 (3-10) 46
積極的な姿勢で……………山本 孝夫 (3-11) 46
衛生研究所での実習も経験して ……………荒井 久子 (3-12) 48
生理検査部門での実習……………清水 順子 (4- 1) 46
臨床検査の確かな認識を……中村 明 (4- 2) 76

現場実習を終わって……………久原 節子 (4- 3) 40

あなたとわたしの検査室

メタクロマジーについて……………高橋 博行 (3- 1) 54
試験紙について……………斎藤 正行 (3- 2) 54
組織染色理論の解説書を……………畠山 茂 (3- 3) 54
尿糖測定における試験紙法と Nylander 法 の食い違い……………山田 俊彦 (3- 5) 39
国家試験の受験資格について…北村 清吉 (3- 6) 37
NBT 試験……………螺良 英郎 (3- 9) 44
細胞障害試験について……………鈴木達男, 他 (3-11) 47
HB 抗原の消毒……………遠山 博 (4- 1) 47
二級臨床病理技術士資格認定試験 ……………金子 仁 (4- 1) 48

医学の進歩をになった人々 (3-1~3-3, 各号50ページ)

ルードウィヒ・アショフ・1~3……………赤崎 兼義
医学用語集……………山中 學
(3-1~3-3) 53, (3-4~3-6) 43, (3-9) 42, (3-10)
47, (3-11) 44, (3-12) 46, (4-1)41, (4-2)39, (4-3)
37

検査室に必要な数表

(3-1~3-3) 55, (3-4) 48, (3-5) 47, (3-6) 44, (3-9)
43, (3-10) 48, (3-11) 45, (3-12) 47

学会印象記

第 25 回電気泳動学会……………大竹 皓子 (3- 1) 56
第 4 回日本脳波筋電図学会……石田 哲浩 (3- 2) 59
第19回日本医学会総会……………宮崎 武夫 (3- 6) 45
第 22 回日本臨床病理学会総会に出席して ……………小園 時夫 (4- 3) 36

トピックス

FDP……………浮田 実 (3-11) 48
T cell と B cell……………熊谷俊一, 他 (3-12) 71
Limulus test……………石戸谷 豊 (4- 1) 16

ニ ュ ー ス

第 10 回小島三郎記念技術賞 4 氏に……………(3- 6) 12
日本医療技術者団体連絡協議会について ……………小林 種一 (4- 1) 76

国内文献紹介

全血のまま放置した時……………吉野 二男 (4- 3) 20
土壌の pH……………吉野 二男 (4- 3) 67

お 知 ら せ

1975年度細胞診スクリーナー養成研修会… (3- 5) 42
第 16 回東北衛生検査学会…………… (3- 9) 48
第 4 回日本自動化健診学会のご案内…………… (4- 1) 20
4 月号から本誌の内容が変わります…………… (4- 3) 29
細胞診スクリーナー養成研修会…………… (4- 3) 51

二級臨床病理技術士・一般臨床検査士

資格認定試験実施要領…………… (4- 3) 68

そ の 他

〈巻頭言〉 若い検査技師に望むことなど

……………藤田 啓介 (3- 4) 5

臨床検査技師学校一覧…………… (3- 5) 48

国家試験問題 解答と解説……………本誌編集委員会

(3-1~3-3) 72, (3-4) 80, (3-5) 79, (3-6) 79, (3-9) 73, (3-10) 79, (3-11) 77, (3-12) 73, (4-1) 77, (4-2) 77, (4-3) 69

解答速報 (3-12) 12

切り取りカード (3-1~3-3, 各号巻末)

試薬の組成……………坂岸 良克

培地の組成……………田村 和満

vol. 3 no. 7・8 (1975年7, 8月合併号)

特集 必修 日常検査の実技

特集号によせて……………山中 學 5

臨床化学

コントロール血清の取り扱い……………飯田 初代 8

比色計の取り扱い……………高原喜八郎, 他 11

炎光光度計の取り扱い……………小林一二美 16

電気泳動法……………大島寿美子 19

自動化学分析装置の取り扱い・1

フローシステム……………佐々木 望 24

自動化学分析装置の取り扱い・2

ディスクリットシステム……………野上清信, 他 27

血 液

赤血球, 白血球, 血小板数……………相賀 静子 32

ヘモグロビン……………相賀 静子 35

ヘマトクリット……………相賀 静子 36

出血時間……………藤巻 道男 37

プロトロンビン時間……………藤巻 道男 38

塗抹標本の作製……………寺田 秀夫 39

自動血球計数装置の取り扱い……………新谷和夫, 他 42

血 清

CRP ……………上尾 八郎 46

ASO ……………上尾 八郎 48

RA, LE ……………上尾 八郎 50

妊娠反応……………岩田 進 52

ABO 式血液型判定……………竹内 直子 54

クームス試験……………竹内 直子 56

交差適合試験……………竹内 直子 58

梅毒血清反応……………堀越 晃 60

細 菌

細菌の培養法……………小栗 豊子 66

培地の作り方……………山本 満 69

グラム染色……………大塚正和, 他 72

チール・ネルゼン染色……………大塚正和, 他 74

薬剤感受性検査……………高橋 昭三 76

病 理

生検, 手術材料の処理……………佐藤文夫, 他 80

剖検材料の処理……………永原貞郎, 他 85

術中迅速組織標本の作り方……………中川定明, 他 88

細胞診検体の処理……………福島 範子 92

生 理

心電計の取り扱い……………安藤 文次 96

脳波計の取り扱い……………木田 亨 99

基礎代謝の測定……………伊藤 朗 102

スパイロメーターの取り扱い……………知念和子, 他 106

血液ガス分析……………鳥海 純 109